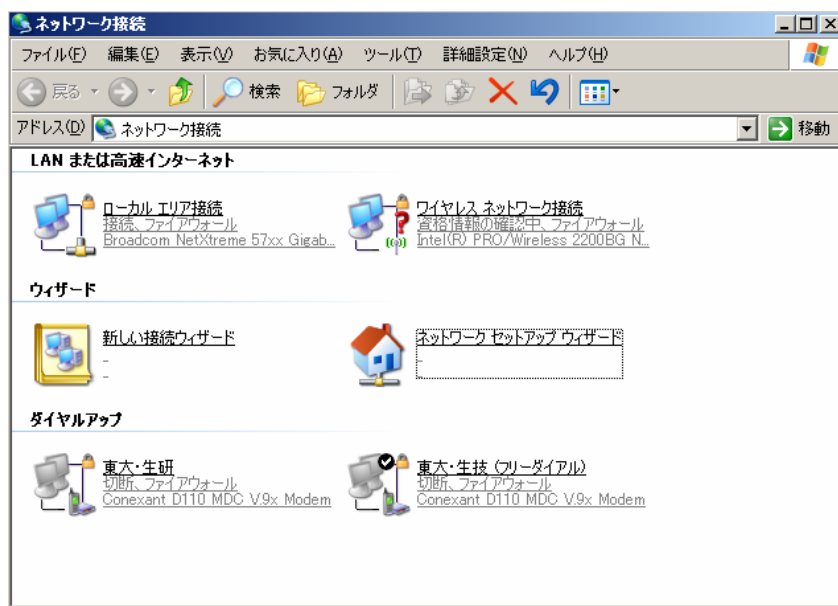


無線 LAN の障害について

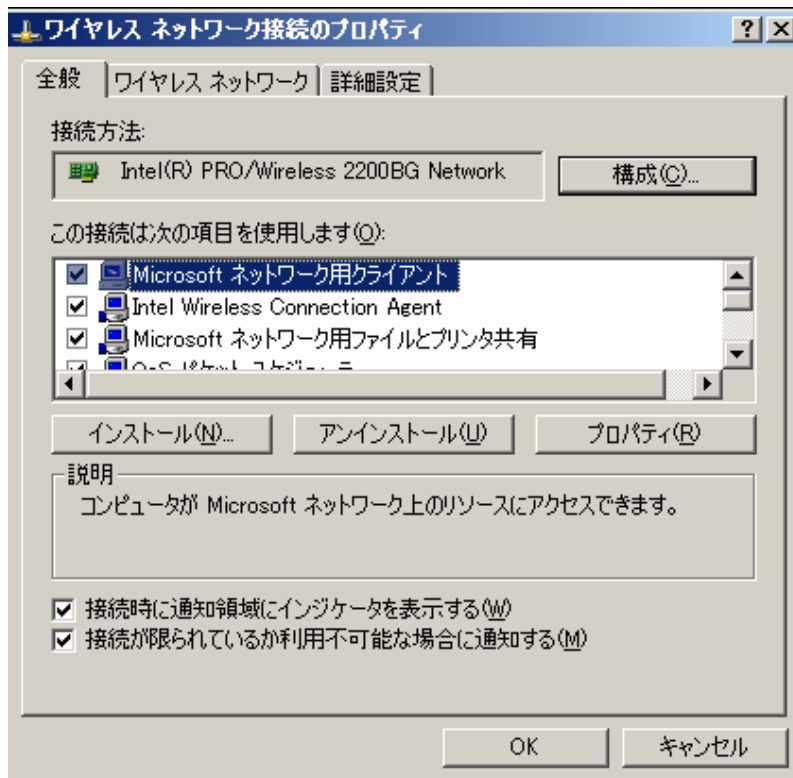
無線 LAN の更新以来、無線 LAN が時々、反応しなくなる等の現象があり、計算機室で調査したところ、インテル製の無線 LAN ハードウェア (Intel PRO/Wireless) を搭載したマシンで同じ現象がみられることがわかりました。それは、IEEE802.11b と IEEE802.11g は、同じ周波数帯域を使用しているため、データの干渉を防ぐ「11b/11g 混在環境保護プロトコル」の設定があり、これを標準設定の「個別 CTS 有効」(または CTS/Self) から「RTS/CTS」に変更することによって、無線 LAN の不安定さをふせぐことができることがわかりました。以下にその設定方法を示します。

1. コントロールパネル → ネットワーク接続と順番にクリックする。

「ワイヤレスネットワーク接続」を選択しマウスで右クリックしプロパティを選択する。



2. ワイヤレスネットワーク接続のプロパティの「全般」ページで、「構成」タブをクリックします。



3. [詳細設定] ボタンをクリックする。左のプロパティで「混在モード保護」を選択し、右の値で「RTS/CTS 有効」を選択する。

